対話で市長と絆を深めませんか





女性防火クラブ のみなさんと

12月17日 米原消防署にて 写真下段右

> 初期消火活動や 地域で組織され、

提案や意見が寄せられました。 情に配慮した地域防災計画の見直し などについて、 火機材の 充実の必要性や地域の実 隊員のみなさんから 訓練に取り組ま 炊き出しなどの れています。 ークでは、

などを通じて、 たちが火を見ることが少なくなって 最近はオール電化が普及して子ども ていきたい」と答えました。また、 の意見をしっかり聴いて作業を進め 齢者の方をはじめ、 えでは、 せてあげてほしい」と、 いることから、「かまどベンチづくり 市長は、 しました。 過去に災害を体験された高 「地域防災計画を見直すう 火の扱い方を体験さ 地元のみなさん 協力をお願

された出前トークの様子をご紹介し 長と市民のみなさんが車座になって の課題や米原市の将来について、 語り合う場です。今回は、最近開催 「出前トーク市長と語る」は、 地域 市

ブは、 女性防· 市 内 16 火クラ 0)

> 柏原中学校・ 地域の関係者 のみなさんと

写真下段左

1月18日 柏原中学校にて

体験などの じて学ぼうと、 湿活動] (跡清掃や里山 取 「愛 ŋ

組まれています。

として、生徒会長、 て市長による座談会形式で、 ークが開催されました。 「活動する中で、これぞ地域とのつ 山東地域創造会議の座長、 月18日、愛郷活動発表会の 柏原区の自治会 市長ト そし

挑戦してほしい」と、 画することも大切。 だけではなく、計画から実行まで参 ように取り組んでほしい」「参加する られました。 になる」との応援メッセージが寄せ と知識が結びつけば 来きっと自分の財産になる」、 なさんからは、「こういった活動は将 直な意見に対し、地域の関係者のみ はなかなか難しい」という生徒の率 の期待を込めたエールを贈りました。 『ここに住んで良かったな』と思える ながりだと実感を持つのは中学生に そして市長も、 「難しく考えずに、 失敗を恐れずに 『ほんまもん』 今後の活動へ 「体験

生活する地域に

いて体験を通

は、

分たち

が

柏原 自

中

学

校

料金受取人払郵便

彦根支店 承認

652

差出有効期間 平成24年6月 30日まで (切手を貼らずに おだしください

5 2 2 8 7 9 0

市 長

行

(山折り)

次のとおり封筒を作り、市 長へ送ってください。

- ①キリトリ線に沿って切り、 中央を山折りにします。
- ②のりしろにのりをつけて 貼り合わせ、封筒を作り ます。
- ③切手を貼らずにそのまま ポストへ投函してください。

お申込み方法

自治会やまちづくりグループ、サークルなど、 みなさんからのお申し込みをお待ちしています。

トークのお相手・

市内の自治会、事業所または市内在住・在勤・在学 の方で構成される5~15人のグループなどです。

運営方法など ****

フリートークで、時間はおおむねね90分とします。 テーマは申出者で設定いただき、開催場所の手配、当 日の進行も申出者でお願いします。

その他 …………

線

トークは、まちづくりについての建設的な意見交換 とするための場であることをあらかじめご理解くださ い。また、特定の政治や宗教団体、または営利を目的 とするものは受け付けません。

●平成23年度開催状況(平成24年1月19日現在)

	ジャンル	トーク概要
1	みらいつくり隊	隊員の活動報告、米原に移住し た感想 ほか
2	伊吹地区区長会	重要文化的景観の指定、伊吹山 の自然保護 ほか
3	能登瀬区	地域の高齢化の実情、農業後継 者問題、獣害対策 ほか
4	社会福祉協議会	社協の役割と方向性、民生委員 との連携 ほか
5	元気農業研究会	農業の将来について(担い手育 成・地産地消の推進)ほか
6	高溝区	原子力事故対策、米原駅前・坂 田駅前の開発 ほか
7	水環境団体等	市の水環境・水資源とそれを活かす取り組み ほか
8	村木区	市の防災計画と原子力災害への 対応 ほか
9	市遺族会	遺族会の活動、平和祈念式典について ほか
10	三島サークル 活動連絡会	活動紹介、今後の課題(会員数 の減少、交通手段の確保)
11	米原地区区長会	絆マップの取り組み、各地域の 防災対策 ほか
12	山室区	獣害対策、絆マップの取り組み、 山室湿原の保全 ほか
13	女性防火クラブ	クラブの活動報告、安心安全な まちづりに向けて ほか
14	柏原中学校· 山東地域関係者	中学生とともに考えるまちづく り、米原市の将来像 ほか

お問い合わせ・お申し込み

各庁舎市民自治センター

55-2406

山東 255-8101 伊吹 258-2221 **2**58−1630

米原 ☎52-6623 ₩52-4539 近江 ☎52-6920 **2**52-8730

広報秘書課 (米原庁舎) **☎**52-6625 **3**52-5195